

人工知能による婦人科悪性腫瘍の臨床データを用いた包括的検討

(多施設共同研究)への参加について

当院では、「人工知能による婦人科悪性腫瘍の臨床データを用いた包括的検討」(主任研究施設：東京大学医学部附属病院女性外科、研究代表者 曾根献文)の共同研究施設として臨床研究を行っております。

【対象となる方】2000年から当院産婦人科で診療を受けた患者

【研究の目的及び方法】詳細は別途添付の研究計画書を参照してください

患者の同意取得はオプトアウトにて行う。

1) 研究の種類・デザイン

後ろ向き観察研究

2) 研究・調査項目

①臨床所見(年齢、身長、体重、病歴に関する情報(既往歴、喫煙歴など含む)、臨床病期)

④血液学的所見(血算、生化学検査、凝固能検査、腫瘍マーカー)

⑤画像所見(MRI、CT、PET、子宮鏡、コルポスコピー等)

⑥病理学的所見(HE所見、免疫組織学的所見)

⑦治療(化学療法、放射線治療、手術・腹腔鏡手術動画も含む)

⑧予後(全生存期間、無再発生存期間)

上記項目を収集し予後との相関などを、ログランク検定・Hazard検定・ニューラルネットワークを用いた予測など、種々の解析方法を用いて検討する。組み入れ基準は同意能力がある婦人科癌患者、除外基準は同意能力がない方。情報の患者への提供は行わない。研究についての開示はオプトアウトで対応する。

【研究対象者の実体験と安全の確保】

1) 研究対象者の実体験

診療録より既存の情報を得て行う研究のため、研究対象者の実体験はない。

2) 研究対象者へのリスク、対応策等

データは匿名化し、研究代表者に安全な方法で送付される。主任研究施設および研究代表者によるデータの管理方法については別途添付の研究計画書を参照のこと。

この研究のためにご自分(あるいはご家族)のデータを使用してほしい場合は主治医にお伝えいただくか、下記の研究事務局までご連絡ください。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。ご連絡を頂いた場合は、その後に行われる研究に関しては対象から除外させていただきます。ご連絡の時点で、既にデータが公開されていた場合や、論文などの形で発表されていた場合は、その内容を破棄することができません。

【問い合わせ先】

東京都立墨東病院 産婦人科 松本陽子

住所: 東京都墨田区江東橋 4-23-15 電話:03-3633-6151(内線 5497)

Eメールでのお問い合わせ: yokomatsumoto@mac.com